

## ⑦【学びによるまちづくり

### をめざした取組み】

市民参画で生涯学習を推進し、ひのっ子が育ち日野人が活躍するまちづくりが求められている。

そのために、地域の人材を活用し、生涯学習を推進するための組織や子育て支援のためのしくみをつくり、総合的な学習環境を充実する。

### (主な事業名)

◎「土曜のひろば」(地域教育力活性化事業)開催(文スポ)

- ・ ひの 21 世紀みらい塾 (文スポ)
- ・ 文化財整備 (文スポ)
- ・ 多摩島しょ子ども体験塾 (文スポ)
- ・ 市民会館文化事業協会の充実
- ・ 日野市文化協会の支援 (文スポ)
- ・ 子育て講座の開催 (文スポ)
- ・ 高校生奨学金事業の拡充 (庶)

◎は評価対象事業

文スポ・・・文化スポーツ課

庶・・・庶務課

|                                                                                                                                                                                                                  |                        |      |       |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------|------|-------|
| 事業の名称                                                                                                                                                                                                            | 「土曜のひろば」(地域教育力活性化事業)開催 |      |       |
| 基本方針                                                                                                                                                                                                             | 学びによるまちづくりをめざした取組み     | 事業経費 | 648千円 |
| 担当課                                                                                                                                                                                                              | 文化スポーツ課                |      |       |
| 事業の目的                                                                                                                                                                                                            |                        |      |       |
| 学校週5日制に伴い始まった事業で、小・中学生が土曜日の休日を有意義に過ごせることと、地域の人材が培ってきた知識を発揮してもらう活躍の場の提供を目的としている。市の委託を受けて市民が企画運営する事業である。市としても、事業への支援協力を行っている。                                                                                      |                        |      |       |
| 事業の概要                                                                                                                                                                                                            |                        |      |       |
| 地域住民が講師となり、小学校3年生から中学校3年生までの児童生徒を対象に、「電子工作」、「木工工作」、「自然科学」、「ふるさと探検」の4つの科目の講座指導を行っている。<br>講座は第2・第4土曜日の午前中、七生中学校の特別教室やランチルームを使用して開催している。<br>また、「自然観察」や「ふるさと探検」の科目では、七生中学校だけではなく市外での合宿や資料館などの見学も行いさまざまな体験をし知識を広めている。 |                        |      |       |
| 事業の成果・評価                                                                                                                                                                                                         |                        |      |       |
| 地域住民と児童・生徒の交流があり、学校での学習以外に生活習慣など別の分野での学習もできている。<br>児童・生徒も市内の各学校から集まった者同士のため、学校間交流もでき、その上異なった学年(小学生と中学生と一緒に勉強している)の上下の関係も体験できている。                                                                                 |                        |      |       |
| 今後の課題                                                                                                                                                                                                            |                        |      |       |
| 講座科目への応募者の偏りがある。新たな講師の確保も必要である。<br>土曜のひろばの継続が子どもたちから期待されているので、市として支援を継続していく必要がある。                                                                                                                                |                        |      |       |